

報告事項（2） 令和4年度合同専門職会議について

高齢者あんしんセンターでは、「課題の共有」、「職種間の意思疎通」、「チームアプローチの実践」を目的に各テーマを設定し、合同専門職会議を開催している。

ケアマネ 連携会議	<p>〈目的〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の様々な課題に対し、ケアマネジャーと連携を図りながら、課題の解決を目指す。
	<p>〈評価・方向性〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ケアマネジャーとの連携について、居宅介護支援事業者部会と連携し、各圏域に分かれての事例検討会を企画した。市よりケアマネジャー対象に動画配信にて実施した「認知症対応力向上研修」より認知症初期集中支援チームの説明があったことから、認知症初期集中支援チームと連携し、事例検討会での事例を作成。認知症初期集中支援チームの相談窓口の啓発、困難ケース等をケアマネジャー一人で抱え込まないようにしてもらうこと等を目的に開催した。 自立支援型地域ケア会議について、ケアマネジャーに活用してもらえるよう、事例検討会での周知や請求事務窓口での啓発を実施した。
介護予防 推進会議	<p>〈目的〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立支援に向けて高齢者・ケアマネジャー等の意識を高める。
	<p>〈評価・方向性〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ケアマネジャーの「自立支援」の意識を高め、学びを深められるよう、工程分析に基づくケアプラン作成を目指し、ケアマネジャーを対象とした介護予防ケアマネジメント研修の企画・立案（オンライン開催）を行った。 ケアマネジャーへ向けた自立支援型地域ケアケース会議について、開催動画の限定公開等、普及・啓発を行った。 自立支援の理解を促すために作成していた「介護予防しましょう」のチラシについて、高齢者あんしんセンターの活用状況を確認し、介護予防の意識強化に向け次年度の活用方法を検討した。チラシは介護予防ケアマネジメント研修でもケアマネジャーに周知を行った。
地域支援ネッ トワークづくり 会議	<p>〈目的〉</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の医療・介護間の連携における課題と役割を共有し、連携強化を図る事で多職種協働による切れ目のない医療・介護の提供体制の充実を目指す。
	<p>〈評価・方向性〉</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍における医療機関との連携について 15 ヶ所の高齢者あんしんセンターに意見集約を行った。 医療機関と高齢者あんしんセンターが連携時に利用できる一覧表の作成について調整を進めた。 八尾市内の総合病院と 15 ヶ所の高齢者あんしんセンターにて意見交換会を開催した。意見交換会では「コロナ禍の前後における変化」をテーマに多様な意見を交える事で連携における情報共有の必要性を再確認した。